

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		なると観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系				根拠法令計画など	鳴門市観光振興計画	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり				
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なると		事業期間	開始	平成 ▼ 21 年度
(小項目)	観光					
施策	01	観光・交流のまちづくり			終期	未定 ▼
基本事業	1	観光ブランドづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内の観光関連施設、業者及び内外一体となった組織並びに市民。					
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	広域エリアからのさらなる誘客を図るため、鳴門海峡の世界遺産への登録を目指す取り組みを検討するなど、市内の各観光地のブランド化を推進する。					
成果目標	事業目標の達成度合	指標名					単位
		観光入込客数	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	関西圏を走る高速バスへのラッピングや、世界遺産化を目指している鳴門海峡と四国霊場八十八ヶ所を回る旅行商品の造成により、PRを行った。 本市と南あわじ市の行政、観光協会、商工会議所等により組織した「鳴門海峡の渦潮世界遺産化」推進交流会を立ち上げ、統一ポスター・ロゴマークを作成するとともに、「渦開き」「島びらき」などのイベントを両市が連携して行うことにより、相互の誘客促進を図った。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 実施事業数	3	4	3	3	3	回
	2						
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	観光入込客数	1,895,609	1,843,242	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)	78.4		—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	551	505	79	79	79	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	551	505	79	79		79
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		652	652	652	652	652	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		1,203	1,157	731	731	731	千円	

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	<p>「鳴門海峡の渦潮世界遺産化」推進交流会を本市と南あわじ市で開催していく。 推進交流会で決定した統一ロゴマーク等を活用し、観光協会はじめ各種団体がさまざまな 宣伝物を製作するほか、世界遺産化キャンペーンを実施することにより、PRを行う。また、両 市が連携して、メディア訪問を実施するなど、マスメディアを活用した事業展開を図る。 平成27年度に大鳴門橋開通30周年を迎えることから、推進交流会でPRイベントの検討 を行う。 うずしお観光協会を中心に世界遺産を目指す民間団体の協議会設立を推進する。</p>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

1.必要性の評価		理由等所見欄
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	観光資源のブランド化で観光振興を図ることにより、交流人口が増加すれば、地域ににぎわいが生まれ、地域経済の活性化にもつながる。
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
	<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
/10		
2.有効性の評価		理由等所見欄
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	鳴門海峡の世界遺産化を目指すことは、観光資源のブランド化につながり、鳴門公園周辺を中心とした観光入込客数の増が期待できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。	
	<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。	
	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。	
/10		
3.効率性の評価		理由等所見欄
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	世界遺産化を実現するためには、多くの課題を解決することが必要であり、官民協働した長期的な取り組みが必要である。
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。	
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。	
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。	
/10		

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ ▼			
	どのように改革するのか				